

第2回 人権セミナー

風化させるな！関東大震災朝鮮人虐殺の真実

1923年9月1日、マグニチュード7.9という未曾有の大地震が発生し、東京と横浜を中心に被害が関東全域に広がりました。火を使う昼時であったことと木造の密集住宅が多かったことから、都内では約6割の家屋が倒壊もしくは火事に遭ったと言われています。190万人が被災し、死者・行方不明者は10万人以上にのぼりました。その一方、地震被害とは全く別に、混乱に乗じて外国人を虐殺する事件が各地で多発しました。これが関東大震災時の朝鮮人虐殺です。

「朝鮮人が放火して暴動を起こしている」「井戸に毒を投げ入れている」といったデマが流れ、ついには戒厳令が發布されました。これに因り出動した軍隊の虐殺行為に同調した自警団が民兵と化し、彼らに殺された朝鮮人は数千人と言われています。

犠牲者数については諸説あるものの、朝鮮人虐殺が事実であったことは日本の内閣府ウェブサイトの「防災情報のページ」にも掲載されています。ところが近年、これを「無かったことに」しようとする歴史修正主義が大手を振って闊歩し、学校の歴史教科書の記述からも消されつつあります。

最近、東京では「朝鮮通信使は凶悪犯罪集団だった」という妄言を吐く人目を疑われるような区議会議員が現れ、ある雑誌は韓国人への民族差別と憎悪を扇動するような特集を掲載して、多くの批判と反発を受けました。今の日本社会の空気が「97年前のそれと変わらない気がする」と言ったら言い過ぎでしょうか？

「人権セミナー」は、関東大震災時の流言蜚語に因り虐殺された人々を追悼するとともに、その事実を隠蔽しようとする歴史修正主義の正体を検証する目的で開催します。同時に現代のヘイトスピーチ・ヘイトクライムが関東大震災時の朝鮮人虐殺と同じように、ジェノサイド(genocide/集団殺戮)につながるものであるとの警鐘を鳴らすための場ともしたいと思います。多くの皆様の参加をお待ちしています。



2020年

12月4日(金)15:00~17:50

韓国中央会館8F「大ホール」

発表者：加藤直樹さん(ノンフィクション作家)
安田浩一さん(ノンフィクションライター)
慎民子さん(ほうせんか理事)

参加費：無料

申込み：準備の関係上、事前のお申込みをお願いします。

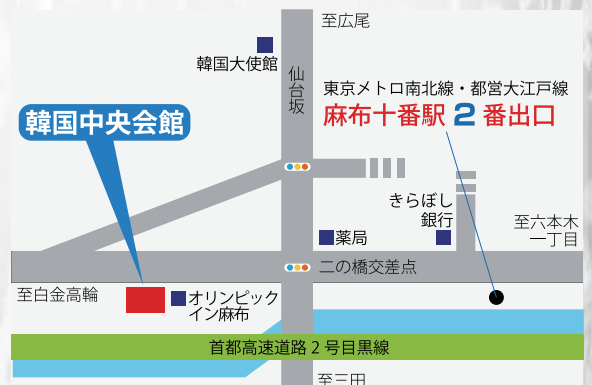
FAXまたはE-mailにて11月25日(水)までお申し込みください。

連絡先：人権擁護委員会事務局(民団生活局)

TEL03-3454-4916/FAX03-3454-4614
E-mail seikatsu@mindan.org

主催：民団中央本部人権擁護委員会
在日法曹フォーラム(共催)

後援：在外同胞財団



韓国中央会館 東京都港区南麻布 1-7-32

■東京メトロ南北線・都営地下鉄大江戸線
「麻布十番」駅2番出口より徒歩3分
■都営バス「二の橋」下車すぐ

発表者とテーマ

- ▶加藤直樹さん（ノンフィクション作家）
「朝鮮人犠牲者追悼式典をめぐる 2020 年の攻防」
- ▶安田浩一さん（ノンフィクションライター）
「何が（誰が）日本社会のヘイトを加速させたのか」
- ▶慎民子さん（ほうせんか理事）
「また、殺してしまうかもしれない恐怖を持つ人」と、出会った「殺される恐怖を抱く者」

発表者プロフィール



加藤直樹（かとう・なおき）

1967年東京都生まれ。出版社勤務を経て現在、編集者、ノンフィクション作家。著書に『九月、東京の路上で 1923年関東大震災ジェノサイドの残響』（ころから）、『TRICKトリック「朝鮮人虐殺」をなかつたことにしたい人たち』（同）、『謀叛の児 宮崎滔天の「世界革命」』（河出書房新社）。共著に『日韓の歴史問題をどう読み解くか』（新日本出版社）ほか多数。



安田浩一（やすだ・こういち）

1964年生まれ。「週刊宝石」（光文社）、「サンデー毎日」（毎日新聞社）記者を経て、2001年よりフリー。2012年『ネットと愛国 在特会の「闇」を追いかけて』（講談社）で講談社ノンフィクション賞、日本ジャーナリスト会議賞受賞。2015年『ルポ 外国人「隷属」労働者』（『G2 vol.17』）で大宅ノンフィクション賞を受賞。主な著書に『ルポ差別と貧困の外国人労働者』（光文社新書）、『ヘイトスピーチ』（文春新書）、『沖縄の新聞は本当に「偏向」しているのか』（朝日新聞出版）、『「右翼」の戦後史』（講談社現代新書）、『団地と移民』（角川書店）、『愛国という名の亡国』（河出書房新社）など。



慎民子（しん・みんじゃ）

1949年東京都品川生まれ。80年墨田区へ移住。90年から、墨田区立小中学校にて支援学級非常勤職員。89年ドキュメント映画「もう一つのヒロシマ」上映会開催で地域デビューする中で「関東大震災時に虐殺された朝鮮人の遺骨を発掘し追悼する会」と出会い追悼活動に参加。（一社）ほうせんか理事。95年より、チャンゴを学び「トッケビブムル」主催。09年追悼碑建立。2015年より、追悼碑協の「ほうせんかの家」にて地域へ開かれた活動開始。

FAX : 03-3454-4614

お申込書

FAX または E-mail (seikatsu@mindan.org) にて 11月25日(水)まで お申込みください。

日時

2020年12月4日(金)
15:00~17:50

場所

韓国中央会館
8F「大ホール」

ご芳名 : _____

貴社・団体名 : _____

ご住所 : _____

お電話番号 : _____